

丸子北小学校の沿革の概要

年	沿 革
昭和 48 (1973)	○長瀬小学校、依田小学校が統合されて丸子北小学校が創立される。新校舎建設までの間、それぞれ長瀬部校、依田部校となる。
49	○北小学校長瀬部校・依田部校それぞれで卒業式・閉校式、丸子北小学校長瀬部校・依田部校を廃止。
50	○新校舎完成により丸子北小学校が実質統合される。
51	○丸子北小学校校歌及び校章制定 体育館、プール完成。
53	○PTA作業により学校園区画作り、円形花壇、体育用砂場等整備する。
54	○学校研究について上田薫先生よりご指導を受ける。
56	○文部省同和教育研究校の指定を受ける。
57	○文部省学校同和教育研究指定校発表会。
(1982)	○「北小山」すべり台竣工式。
58	○校門前並木道路舗装。
59	○10周年記念事業として校歌碑・方位碑建立、石造りテーブル設置等を行い、記念式典・祝賀会を行う。
60	○文部省「体力づくり」研究指定。NHK合唱コンクール東信大会金賞、同長野県大会で優良賞受賞。
62	○式守伊之助を迎えて、「土俵開き」を行う。
63	○文部省研究指定校「体力づくり」研究発表会 「全国体育優良校」の表彰。
平成 元	○15周年記念事業として土俵上屋竣工式典を行う。
2	○警備保障工事が行われる。
3	○校内TV放送開局、記念式典を行う。 SBC合唱コンクール優良賞受賞。
4	○長野県教育委員会幼児教育課程指定校発表。
(1992)	○北小っ子集会・全校奉仕活動を行う。 SBC合唱コンクール優良賞受賞。 老人ホーム徳寿荘との交流。
5	○長野県算数数学研究会公開授業。「夏だ一番」北小っ子集会。
6	○20周年記念講演会、20周年記念サマー・ウインターフェスティバル、PTAバザー等を行う。
7	○ひまわりっ子宣言集会・ひまわりっ子育成フォーラムを行う。 ボランティア委員会による陽寿荘訪問。
8	○奉仕デーとして全校一斉学区内の空き缶、ごみ拾いの奉仕活動を行う。
9	○パソコン教室竣工。
10	○校舎大規模改修工事 プレハブ校舎にて授業。
11	○管理棟全面改修工事 アップウィズピープルとの交流会。創立25周年記念 PTA 講演会で柔道の古賀選手を招待。
12	○特別教室棟大規模改修工事、プール改修工事、インターネット配線工事、体育館改修工事等行われる。
13	○体育館社会体育に開放。地域合同避難訓練。 エレベーター設置工。
14	○「北小っ子チャレンジ」実施 信州理科教育研究大会上小大会授業公開。
(2002)	○6年生・合唱団セレスホールで消防音楽隊との合同演奏。
15	○なかよし学級2組が開設される。 創立30周年記念バザーを行う。
16	○創立30周年記念事業として記念誌発行、式典を実施。
17	○烏帽子岳登山を4年生に位置づける。
18	○2年ごとの学級編成替えとする。PTA役員組織の変更をする。 地域連携のホタルの里づくり実施。
19	○PTA 会員全員による防犯パトロール開始。依田地区じいちゃん・ばあちゃんあいさつし隊、長瀬地区ハローガード隊発足。挨拶道路「ハド」完成。3月6日から新生上田市となり、校名が上田市立丸子北小学校となる。
20	○保護者へのランドデザインの公表。地区懇談会の実施。人権教育の充実を図る取り組み(人権集会を授業参観日から分離して実施、広沢里枝子さん・小林フィディアさん講演会実施)を進める。
21	○A倉庫天井のアスベスト除去工実施。環境ISO14001 サイトへの加入(H19 脱会)。
	○8月から新プール工事開始、3月完成。場所は南棟の南側。その工事に伴って、9月の運動会は少し狭くなった校庭で実施した。職員室用にノートパソコン18台配備。
	○6月新プール竣工式挙行。6月遊具点検、その結果体育館南側のブランコ・ジャングルジム・アスレチックを撤去、砂場のチェーンネット・ジャングルジムの補修と滑り台更新。
	○12月旧プール跡地更地化工事。3月体育館下窓のアルミパネル化
	○4月我が家のセーフティリーダー委嘱式。家庭訪問学級編制替え学年実施 5月長野県技術家庭科研究授業。6月1,2年 ALSOK 防犯教室。7月2階教室に扇風機設置。10月8日台風のため臨時休校。6年修学旅行秋実施 10月北小っ子チャレンジ 10周年。11月インフルエンザ流行のため5学級が学級閉鎖を実施。

平成 22	○7月1階全教室に扇風機設置 9月教育課程研究協議会(道徳)開催 10月北小っ子チャレンジを学年ごとに実施 11月北中区人権教育研修会を開催。
23	○学級編制替えを3学年の終わり1回実施に変更 小中連携加配事業で北中数学科教師による算数授業を実施。県立中学校報告書作成委員会を組織。本校の教育理念額の修繕実施。
24	○創立40周年を迎え、記念誌を刊行する。9月に教育課程研究協議会(特別支援教育)を開催。
(2012) 25	○台風襲来のため10月26日に臨時休業。また、大雪のため2月17~18日に臨時休業。
26	○11月ブロック人権同和教育研究会。
27	○9月教育課程研究協議会(音楽科)開催 台風襲来のため10月14日に臨時休業。
28	○全学級でQU検査を行い学級経営に活かす。2月インフルエンザ流行のため5年生の1学級と6学年が閉鎖を実施。
29	○9月教育課程研究協議会(家庭科)開催。 11月ブロック人権同和教育研究会開催
30	○「北小っ子タイム」開始 「丸子北小コミュニティスクール」始動
令和 元	○台風襲来のため10月23日に臨時休業。個別の指導計画作成研修、事例研究会を行う。全学級でQU検査を行い、応用教育研究所より講師を招いて分析研修を2回行う。
2	○9月教育課程研究協議会「国語」開催。「烏帽子登山・湯ノ丸キャンプ」を5学年に位置付ける。
3	○麻布教育研究所より講師を招聘し「学び合い学習」研修実施。11月ブロック人権同和教育研究会開催。
	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業(3/2-3/18)
	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新年度スタート4日目(4/9)より5月末までおよそ2か月にわたる臨時休校。後半2週間は、地区割による2グループ編成にて分散登校(登校日数には含まず)を実施。授業時間数確保のため夏休み期間の短縮(8/8~17)を実施。
	○様々な行事の中止、延期などを余儀なくされるが、5学年高原学習を延期および泊なしで実施(9/11)、運動会(10/3)は規模縮小および会場の工夫等により実施、音楽会は延期し10月末に保護者と児童の演奏鑑賞を別日に設けて三日間にわたり実施、6学年修学旅行は目的地を石川県方面に変更して実施(11/11-12)等、主だった行事を十分な感染予防対策を講じた上で敢行した。また、始・終業式や全校集会、読み聞かせ等は、オンライン会議アプリケーションを利用してパソコンと大型モニターによるオンラインにて実施する試みも行った。
	○新型コロナウイルスによる影響は、前年度より続き、様々な行事、教育活動への影響が生じた。音楽会(6/18)を10月末に延期し、昨年度同様式により実施。5学年高原学習は、期日(6/23)通りではあるが泊なしで実施、運動会(10/2)は、児童が企画運営する「丸北体育フェスティバル」として、学年毎の保護者参観と全校児童による実施の日を分け、2週間延期して実施となる。6年生修学旅行については1週間延期し、県内中南信方面および山梨県方面に見学地を変更して実施。その他、儀式的行事など各種行事を校内放送やICTを活用して実施する。また、3学期には、感染警戒レベルが6まで上げられたことにより、特別短縮日課4時間授業対応(2/1-3/4)を行う。
	○校区内在住の故 山浦道幸 様より300万円のご寄付をいただき、第一音楽室グランドピアノ、ティンパニ、ハーモニートレーニングキーボードを購入し、山浦様を記念して第一音楽室が別称“山浦道幸記念ホール”と命名される。また、市内企業である信越明星株式会社様より、放送室デジタルTV放送設備と調整卓(計120万円程度)のご寄付をいただく。これにより、舎内全館にテレビ放送が可能となる。 ※山浦道幸様 2022年2月23日ご逝去
	○校務支援システムC4th(シーフォース)の本格導入。ギガスクール構想による一人一台端末として、全児童にクロームブックが配備される。
4 (2022)	○校門前櫛並木東側の伐採
	○創立50周年 記念事業として・夢が丘の改修工事・航空写真撮影・記念誌・クリアファイルの作成と配付・横断幕作成・卒業生でオリンピック選手の今井胡桃さんによる記念講演会・50周年記念運動会・音楽会 等が実施される。
5 (2023)	○学区内(長瀬)企業の松山技研株式会社様より、昇降口防犯カメラを寄贈していただき設置。
	○9月に外国語教育課程研究協議会を開催。
6 (2024)	○5月に新型コロナウイルスが5類に移行。行事等が制限なく実施が可能となる。
	○上小視聴覚放送研究大会を本校で開催。
	○40分午前5時間授業の日課開始。
	○9月教育課程研究協議会「生活科」開催。
	○10月よりフリースタイルプロジェクト(探究の時間)を開始。

